

公益財団法人国際宗教研究所 平成26年度事業報告書

1、基本方針

公益財団法人国際宗教研究所は、これまでの活動実績をふまえながら、国内外の宗教の研究・その振興、宗教情報の収集・分析、また、それらの成果を広く紹介することで、宗教相互の理解を深め、ひいては人類文化の向上を目的として作成した事業計画に基づき、以下の公益事業を行った。

2、事業内容

(1) 宗教情報リサーチセンター（RIRC）の運営

新聞や雑誌の宗教関連情報記事、教団記事・教団刊行物等、現代宗教に関する幅広い情報の収集、および研究・分析を行った。

簡単な調べ物などのほか、入会前の試験的利用にも活用できる一日利用制度を設けている。ホームページ上でも、宗教記事年表や宗教教団データベースなどの情報公開を行い、広く社会一般に公開している。

- ・国内の宗教情報のリサーチと提供
- ・海外の宗教情報のリサーチと提供
- ・インターネットによる情報提供の充実
- ・宗教問題に関するネットワーキング
- ・インターネットによる海外への宗教情報発信
- ・プロジェクトによる研究推進

(2) 公開講座の開催

①平成26年度公開シンポジウム

公益財団法人国際宗教研究所主催 公開シンポジウム

「草の根交流と宗教者 ―新しいネットワークを目指して―」

日時：平成27年2月7日（土）午後1時30分～5時

場所：大正大学1号館2階大会議室（東京都豊島区西巣鴨3-20-1）

【パネリスト】

茨木 兆輝（アジア仏教徒協会（ABA）会長／曹洞宗 西蓮寺 東堂）

「ミャンマーで考えたいのちの使い方」

北川 一明（明治学院 学院牧師）

「排外主義・宗教原理主義に対して出来ることとすべきこと」

力久 道臣（善隣教 教主／新日本宗教団体連合会理事・九州総支部会長）

「在韓被爆者支援と日韓青年交流」

【コメンテーター】

井上 順孝（國學院大學教授）

【司会】

弓山 達也（大正大学教授）

参加者数：59名

②「生と死」研究会

国際宗教研究所・東洋英和女学院大学 死生学研究所共催 第13回「生と死」研究会例会
シンポジウム「いのちを守る」

日時：平成26年11月8日（土）午後2時40分～5時50分

場所：東洋英和女学院大学大学院 201教室（東京都港区六本木5-14-40）

<第1部：いのちでつながる>

発題（1）三輪 敬之（早稲田大学理工学術院教授）

「共創：ともに居場所をつくる」

発題（2）西 洋子（東洋英和女学院大学人間科学部教授）

「TEAWASE：表現で出会う・表現でつながる」

<第2部：被災地のこどもたちといのち>

発題（3）今野 祐子（(株)北上の郷児童福祉サービスみらい管理者）

「いのちに寄り添う」

発題（4）戸田 祥子（石巻市 小学校教諭）

「教師としての3年8ヶ月と保護者としてのこれまで・・・」

<第3部：いのちとは>

発題（5）塩沼 亮潤（仙台市秋保 慈眼寺住職）

「忘れて捨てて生きる」

参加者数：62名

③E. バーカー先生を囲むタベ～「新宗教における高齢化の問題」について～

日時 平成26年7月19日（土）午後4時～6時

場所 国際文化会館 会議室（東京都港区六本木5-11-16）

参加者数：20名

(3) 刊行物の発行・紹介

①『国際宗教研究所ニュースレター』の発行（2回）

ア、ニュースレター80号（2014. 8. 25）

- ・公開シンポジウム開催報告
- ・国際宗教研究所賞受賞報告
- ・賛助団体紹介：創価学会
- ・海外の宗教動向：久志本裕子「ムスリム社会における公教育と宗教」
- ・読書案内
- ・エッセイ：塩崎悠輝「イスラームにおける結婚と国家」
- ・その他

イ、ニュースレター81号（2014. 12. 25）

- ・報告「高齢化社会の新宗教教団——アイリーン・バーカー教授に聞く」
- ・顧問会における2013年度国際宗教研究所・ラークの活動報告紹介
- ・第12回「生と死」研究会の報告
- ・賛助団体紹介：明治神宮国際神道文化研究所
- ・国内の宗教動向：大村哲夫「宗教力」を生かす：震災ボランティアから生まれた「臨床宗教師」

- ・読書案内
- ・エッセイ：田中至道「臨床宗教師」
- ・その他

②『現代宗教』の編集・刊行

『現代宗教2015』 特集「ケアが広げる宗教のフロンティア」
(ホームページにて無料公開、平成27年3月)

③『ラク便り』の発行(4回)

- ア、『ラク便り』第62号(平成26年5月31日)
- イ、『ラク便り』第63号(平成26年8月31日)
- ウ、『ラク便り』第64号(平成26年11月30日)
- エ、『ラク便り』第65号(平成27年2月28日)

④その他

- ア、『宗教と現代が分かる本2015』(平凡社、平成27年3月)の紹介
- イ、『死生学年報2015』(リトン、平成27年3月)の紹介

(4) 国際宗教研究所賞の授与

第10回国際宗教研究所賞奨励賞・受賞者及び受賞業績：Burenina Yulia (ブレニナ ユリア)

『近代日本における日蓮仏教の宗教思想的再解釈—田中智学と本多日生の「日蓮主義」を中心として—』(大阪大学提出博士論文、平成25年9月)

3、運営状況

(1) 会員加入状況

	平成26年3月31日現在 会員数	平成27年3月31日現在 会員数
賛助会員	46	45
個人会員	53	52
RIRC協賛会員	13	14
合計	112	111

(2) 会議の開催

①理事会の開催

ア、平成26年度第1回理事会の開催

開催日：平成26年6月14日

場所：如水会館 2階「竹」(東京都千代田区一ツ橋2-1-1)

議案

- ・平成25年度事業報告及び収支決算報告に関する件
- ・顧問選任に関する件

- ・ 定時評議員会の招集に関する件

イ、平成26年度第2回理事会の開催（書面評決）

開催日：平成26年7月10日

方法：みなし決議

議案

- ・ 理事長（代表理事）選任に関する件
- ・ 常務理事（業務執行理事）選任に関する件

ウ、平成26年度第3回理事会の開催

開催日：平成27年3月9日

場所：学士会館 303号室（東京都千代田区神田錦町3-28）

議案

- ・ 平成27年度事業計画及び予算に関する件
- ・ 平成27年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- ・ 顧問の退任について

②評議員会の開催

ア、平成26年度定時評議員会の開催

開催日：平成26年6月29日

場所：学士会館 306号室（東京都千代田区神田錦町3-28）

議案

- ・ 平成25年度事業報告及び収支決算報告に関する件
- ・ 理事及び監事の選任について
- ・ 議事録署名人の選出について

<附属明細書の作成について>

平成26年度事業報告に関しては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので、附属明細書は作成しておりません。